



2024.9.26

瀬戸ひなご幼稚園園長 神戸洋美

### 敬老の日、秋分の日

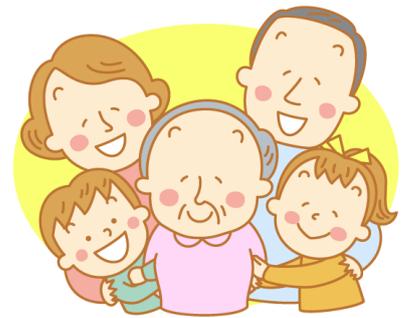
9月は3連休が2回ありました。「敬老の日」は高齢者を大切にす日、「秋分の日」はお彼岸でお墓参りをする方も多く、そのどちらも命の継承に関連する日です。先祖代々つながり、今自分の番を生きていると思うと感慨深いものがあります。

15日に発表されたデータによりますと、65歳以上の高齢者は3625万人で、日本の総人口に占める割合は29.3%で、過去最高を記録したとの事。男性は1572万人、女性は2053万人でやはり女性の方が元気がいい？就業率も914万人で、現役でお仕事されている人も20年連続で増えています。

お墓参りに行って、亡き父・母・祖父母・曾祖母の顔を思いながら、「生んでくれてありがとう。子どもたちも孫たちもみんな元気だよ。感謝しています。」と手を合わせました。曾祖母は長生きで90歳まで健在で、私はその頃中学生でした。最後は今でいう痴ほう症で「自分の家に帰るから誰か送ってくれるか。」と毎日言うのです。車に乗せて近所を回ってもどってくると「家に帰って来れた。ありがとう。」と安心して部屋にもどる、の繰り返しでした。

昔は大家族だったので、徐々に年老いていく姿を身近で見て、高齢になればボケるのは仕方がない、現状を受け入れる寛容な時代でした。今は核家族が多くなり、高齢者施設も増え、家庭の事情も変化しました。その反面、老々介護の問題もあります。私も将来、曾祖母のようになった時に、子や孫たちが優しく受け入れてくれるのかなあ、とちょっと心配になる？

誕生会でいつもお話していますが、自分の命はこの宇宙に地球が誕生し、生物が生まれ進化をとげ、動物・人間となり、我々のご先祖様は大きな災害や戦争を乗り越え、現代の我々に命がつながっています。この世に生まれたことは奇跡です。おじいちゃん・おばあちゃん、パパやママから受け継いだ大切な命に感謝できるお子さんに育ててほしいと思います。



### 個性あふれる作品展

21日に開催しました作品展には、ご家族皆様でお出かけくださりましてありがとうございました。9月の行事は一昨年前までは運動会でしたが、ここ数年、気候変動で9月に入っても残暑が厳しく、思い切った行事の変更に踏み切りました。それまで11月に行っていた作品展と、9月の運動会を入れ替えることにしたのです。特に今年は変更して本当に良かったと思いました。先週まで35℃以上が続く猛暑日ばかりで、観測始まって以来の猛暑日の記録更新。熱中症アラートが毎日出て、戸外での活動は控えましよう、毎朝ニュースで出ていたからです。

作品作りは部屋での活動なので、エアコンの涼しい中で作ることができました。絵画は1学期と2学期の絵をご覧いただき、お子さんの成長が見られたと思います。個人作品は各学年やクラスのテーマに合わせ



て、個性豊かに作っていました。同じテーマでも、廃品を上手に貼ったり組み合わせたりして、一人ひとり違った形を作り上げていきました。作品展のねらいは「楽しく作品作りができること」です。自分の頭の中にある思いやアイデアをいかに表現するか。多少塗り残しがあっても、少し形が違ってても本人が満足できれば、それでいいのです。そして頑張った作品を思いっきりほめてもらう。その喜びが次の成長につながります。いっぱいほめてあげてくださいね。

### 私も作品展

別紙にてご案内しましたが、私も趣味で作品作りをし、今回マルシェに出店します。お隣の市ですが、もしお時間がありましたら、のぞいてください。20日の「Can be」というお店です。